

令和6年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		7-	3
事業名	脱炭素・循環型社会形成事業	会計 一般	款 4	項 1	目 5
政 策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	みらい環境課		
施 策	9-4 低炭素・循環型社会の形成	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	地球温暖化対策に向けたCo2排出量削減など脱炭素循環型社会活動への意識高揚を図る。
事業内容	脱炭素循環型社会形成に向けた事業を展開する。 太陽光発電設備等に補助金を交付する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		令和7年度(予算)	
全体事業費(千円)			11,142		2,824		19,995	
財源内訳	うち一般財源		2,458		165		2,751	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充（事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	町内中小企業向けの事業実施を検討する。 省エネ・創エネ施設の導入・補助を実施する。	③取組の課題	脱炭素循環型社会形成の必要性をもっと広くの職員や住民、企業が認識すること。
②R6年度に実施した取り組み	太陽光発電設備補助金を実施。	④今後の改善計画	公共施設について、再エネ設備設置を検討し、計画化する事業を実施する。